

公募要項（計量開発行政学分野 准教授）

公開開始日	2024年12月27日
タイトル	准教授の公募1名
所属	東京大学大学院新領域創成科学研究科環境学研究系国際協力学専攻 制度設計講座 計量開発行政学分野
機関名	東京大学
部署名	大学院新領域創成科学研究科
機関種別	国立大学法人
所在地	〒277-8563 千葉県柏市柏の葉5-1-5
勤務場所	千葉県柏市 東京大学柏キャンパス
職種	准教授
人員	1名
任期	期間の定めなし。なお、任用時に55歳を超える場合には60歳になる年の年度末までを任期とする。その場合は、再任1回可とし、その任期は5年とする。
試用期間	採用された日から6か月間
就業時間	専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
休日	土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
休暇	年次有給休暇、特別休暇 等
給与	学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。 諸手当 賞与（年2回）、通勤手当（原則55,000円まで）の他、本学の定めるところによる。
加入保険	文部科学省共済組合、雇用保険に加入

公募趣旨

国際協力学専攻は、国際協力に関する諸問題に学融合的なアプローチで取り組んでおり、開発協力講座、資源環境講座、制度設計講座で構成されている。

制度設計講座は、開発途上国や国際協調における制度の設計に関わる課題の構造的な理解や解決方法の考察、そのために必要な国際協力に関する教育・研究を行っている。

計量開発行政学分野では、開発政策や国際援助プロジェクトの実施において重要な役割を果たす開発途上国の行政官や実務担当者、援助されるコミュニティの構成員などの、多重であり多様なアクターの行動や議論、運営・管理体制を科学的に理解し、政策や事業の効果的な実施に資する提言を行うことを目指している。本公募では、特に開発事業に伴う住民移転のように、ODA政策に伴う社会開発を研究対象として、理論的手法や実証的手法を多面的に用いた研究を行い、比較政治・行政学などの教育を提供できる人材を歓迎する。

このような研究教育目的を達成するため、計量開発行政学の専門領域における優れた研究成果を核としつつ新たな学問領域を創出し、開発途上国・地域に関する知見と経験を背景とした学術的・実践的成果を実際の開発行政に反映させることのできる卓越した能力と実績を有する人材（専任教員、准教授）を選考する。

応募資格 下記の全てに該当する者

- 1) 博士の学位を有すること。
- 2) 上記『公募趣旨』で述べた分野において優れた研究業績を有すること。
- 3) 自分の研究分野を核に、新たな学問領域を創出する意思と能力を有すること。

- 4) 国際協力学に関する国際共同研究を推進できる資質と能力を有すること。
- 5) 博士前期・後期課程の研究教育（日本語および英語）指導ができること。
- 6) 教務、学務、ならびに組織運営等について、本専攻の教員と協力して積極的に行う資質と意欲を有すること。

応募締切	2025年1月27日（必着）
着任時期	2025年5月1日（応相談）
応募書類	<p>(1) 写真付き履歴書（高校卒業から現在まで空白期間がないように記載のこと） 東京大学統一履歴書（以下の URL からダウンロードし作成すること。） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html</p> <p>(2) 研究業績リスト（学位論文、原著論文、著書、総説、報告、その他）</p> <p>(3) 教育業績リスト（担当講義科目、非常勤講師、その他、英語での講義は、その旨を記載すること）</p> <p>(4) 社会貢献リスト（学会活動、審議会、各種委員会、その他）</p> <p>(5) 科学研究費、研究助成金等の研究資金獲得状況（代表、分担、金額、期間等含）</p> <p>(6) 主要論文・著書など5点以内</p> <p>(7) これまでの研究成果、および今後の研究計画（2,000字以内）</p> <p>(8) 学生の教育指導方針（1,000字以内）</p> <p>(9) 応募者の研究教育・社会貢献などについて問い合わせることの出来る方があれば、その方（複数名可）の名前・職・連絡先・電話・メールアドレス</p>
書式など	<p>応募書類はA4サイズが望ましい。</p> <p>なお、応募書類は返却しません。取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。本選考後に処分いたします。</p>
応募書類提出先	<p>以下の URL にアップロードしてください。その際、上記の（6）以外の電子ファイルは1つのPDFファイル（ファイル名は応募者氏名）にまとめ、（6）は論文ごとにファイルを分けてアップロードしてください。</p> <p>https://go.k.u-tokyo.ac.jp/gsfsother IS Associate Prof</p> <p>※2～3日以内に当方から受信確認メールが届かない場合はお問い合わせ下さい。</p>
選考方法	書類選考の通過者に対し、面接（必要に応じて講演）を実施いたします。面接の際の旅費等は自己負担となります。
問い合わせ先	<p>〒277-8563 千葉県柏市柏の葉 5-1-5 環境棟 732 室 東京大学大学院新領域創成科学研究科 環境学研究系 国際協力学専攻 専攻長 鈴木綾 e-mail : head[at]dois.k.u-tokyo.ac.jp [at]を@に変換してお送りください。なお、メールタイトルは「国際協力学専攻 准教授募集の件」としてください。</p>

備考

- ① 募集職の担当予定科目：計量開発行政学分野の科目（英語または日本語）、国際協力学修士ゼミナール・博士ゼミナールなど。また、工学部、農学部、教養学部等の学部の授業と学生指導を担当する場合があります。
- ② 雇用期間の定めはありません。ただし、研究科の内規により、在籍期間が満55歳を越える場合、次年度当初から5年以内の任期付き任用（審査により65歳までの再任あり）となります。詳細については、上記担当者にご照会下さい。また、採用された日から6月間は試用期間となります。

す。

- ③ 国際協力学専攻の概要等は専攻ホームページ(<https://inter.k.u-tokyo.ac.jp/>)を参照して下さい。新領域創成科学研究科および東京大学柏キャンパスに関する情報は、研究科ホームページ(<https://www.k.u-tokyo.ac.jp/>)をご参照下さい。
- ④ 「東京大学男女共同参画加速のための宣言(2009.3.3)」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。
- ⑤ 受動喫煙防止措置の状況：敷地内は禁煙となっております(屋外に喫煙場所あり)。
- ⑥ 採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。
- ⑦ 採用の選考段階において、令和5年9月29日付け5文科高第958号通知「セクシュアルハラスメントを含む性暴力等の防止に向けた取組の更なる推進について」に基づき、学生へのセクハラ・性暴力等を原因とする懲戒処分歴等の確認等を行います。

以上